

逆止弁についての補足説明

- 本製品には安全性を高めるため、塗料がモータ側へ流れないように、ガンユニットに**逆止弁**が組み込まれています。
- それにより、塗料を吹付けた後にはタンク内の圧力が抜けず、軽くレバーを引いただけで塗料が圧力に押され不完全に吹き出すことがありますのでご注意ください。
- 塗料を吹付ける際には、十分にレバーを引き、モータを起動させた状態で吹付け作業を行うようにしてください。

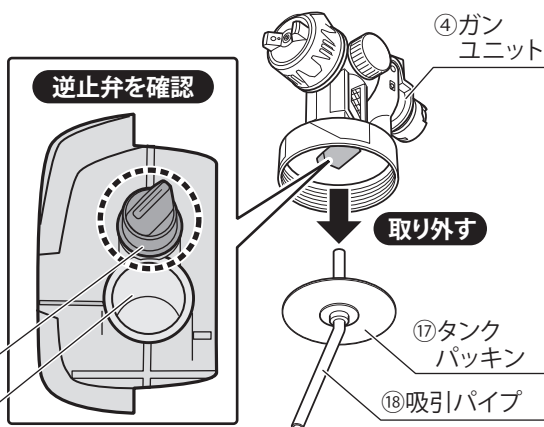
●毎回の使用前に、下記の手順で確認をお願いします。

■逆止弁の確認

1 ガンユニットに取付けられている吸引パイプを引き抜き、タンクパッキンと共に取り外してください。

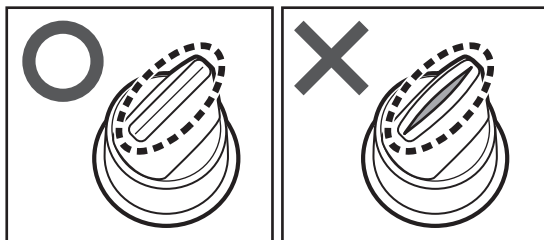
2 吸引パイプ取付穴の隣に、ゴム製の逆止弁が取り付けられていることを確認してください。

逆止弁
吸引パイプ取付穴



3 逆止弁の開口部が閉じていることを確認してください。

- 開いている場合は、劣化や不具合が考えられます。
- 使用を中止しお買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。



発売元 **株式会社 パオック**

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21
TEL:(0256)33-5574 FAX:(0256)33-5559
URL <http://www.paock.co.jp>

H363-PA